

2020 年度東京都山岳連盟ジュニア強化選手について

ジュニア強化事業は、東京都の国体選手育成などを目的に行われている事業である。ジュニア強化選手は、強化講習が受けられるほか、大会参加やクライミングにかかる費用の一部が助成されることがある。また、関東小中学生選抜クライミング選手権大会等の派遣選考において優先される。

2020 年度のジュニア強化選手の条件および選考方法は、以下のとおりである。

1. ジュニア強化選手の満たすべき条件は以下のとおりとする。
 - ① 東京都内に在住または在学し、2002 年 4 月 2 日～2010 年 4 月 1 日に生まれた者であること。
 - ② 大会等で東京都山岳連盟所属選手として活動すること。
 - ③ 東京都山岳連盟加盟団体である[東京スポーツクライミングクラブ](#)に加入すること。
 - ④ JMSCA および東京都山岳連盟の主催、主管する大会や、ジュニア強化講習会などに積極的に参加すること。またリード、ボルダリングの双方に意欲的に取り組むこと。
 - ⑤ 行動規範を重んじ、東京都山岳連盟ジュニア強化選手としてふさわしい者であること。

2. ジュニア強化選手は、ジュニア強化選手公募に応募した者から選出する。選考における優先順位は以下の順とする。カテゴリーが異なる選手間の選考においては、将来の国体選手育成も見据え、男女・年齢層に偏りが出過ぎないように配慮する。
 - ① 2020 年度国体候補選手に選ばれた者。
 - ② 2019 年度ジュニア強化選手だった者。
 - ③ 2019 年 4 月以降の（公式、非公式の）ボルダー、リードの大会で、良い成績を収めた者。（ジュニア強化選手公募においては応募者に、主だった大会成績を自己申告してもらい、また大会結果の証拠書類を提出してもらうことがある。）

3. 選考対象者については、公募締め切り後、2 週間以内に記載された連絡先に連絡する。